

令和7年度

田無第一中学校 3年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
(活動名)

『私が感じたウェルビーイング』

ねらい：
・1~2年次の総合的な学習を生かし、修学旅行のテーマを「ウェルビーイングを感じる旅」とし、SDGsを意識した学び、今後の生き方、社会（西東京市）への貢献を考える。
・古都（京都）を訪問することで日本の文化のよさや歴史を、これまでの学習と関連付けて体感し、深い学びへとつなげる機会とする。

【修学旅行事前学習】

班で①京都の観光名所（行動計画を立てるため）②民泊体験学習について（民泊の意義、よさ、日野町、東近江市、甲賀市）

③ウェルビーイング（今までの学習とのつながり、総合としての旅行）について調べクラス発表をしました。

自分たちが今まで学習してきたことと関連付け、班行動で訪れる京都の場所や、滋賀での体験活動を決めていきます。

【5月 13~15日「修学旅行」】

待ちに待った修学旅行。3日間の修学旅行を通して、修学旅行の大テーマである「ウェルビーイングを感じる旅」で一人一人が、様々なことを感じ、体験し考えました。

1日目：歴史と伝統の京都での班行動。
2~3日目：滋賀県琵琶湖周辺でのSDGs体験学習 民泊体験学習。
自分の目で見て体験する中で、様々なウェルビーイングを見つけてきました。



【探究学習まとめ】

修学旅行の3日間で感じたウェルビーイング（個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態）を、小グループで共有し、探究テーマとしてふさわしいものをアドバイスしながら各自のテーマを決定しスライドにまとめました。

スライドの構成

①テーマ設定の理由 ②テーマについて（体験したこと 調べたこと 考察 SDGsとの関連成果や課題など）③私たちの地域に生かす（ウェルビーイングな西東京にするためにつながること参考になること）

【クラス発表会】

今まで学んできたSDGsやウェルビーイングを土台に修学旅行で実際に感じたウェルビーイングを探究テーマにして考察し、今後の私たちの生き方や、社会（西東京市）への貢献を提案する発表を行いました。生徒たちは「地域を活かした景観、環境づくりについて」「琵琶湖を守るために」などテーマを深掘りし、ウェルビーイングな生活について考えを深め、西東京市の未来を創るのは、将来の自分たちだという意識をもつようになりました。

まとめコラム

1・2年時に学習してきたSDGsやウェルビーイングを通して、地域の人々の思いや支え、環境や人々のもつ地域資源などを学んできました。3年生では修学旅行で京都の歴史や文化観光都市としての生活、滋賀での自然環境を守り共に生きる生活など東京では味わえない体験をし、新たな視点で改めてわが町西東京市について考え「こんな西東京市にしたい」と視野を広げています。